

(2) LRTの検討

京都市は、LRTについて、平成15・16年度に調査を行い、平成17年8月に「新しい公共交通システム調査報告書」を取りまとめ、公表しました。

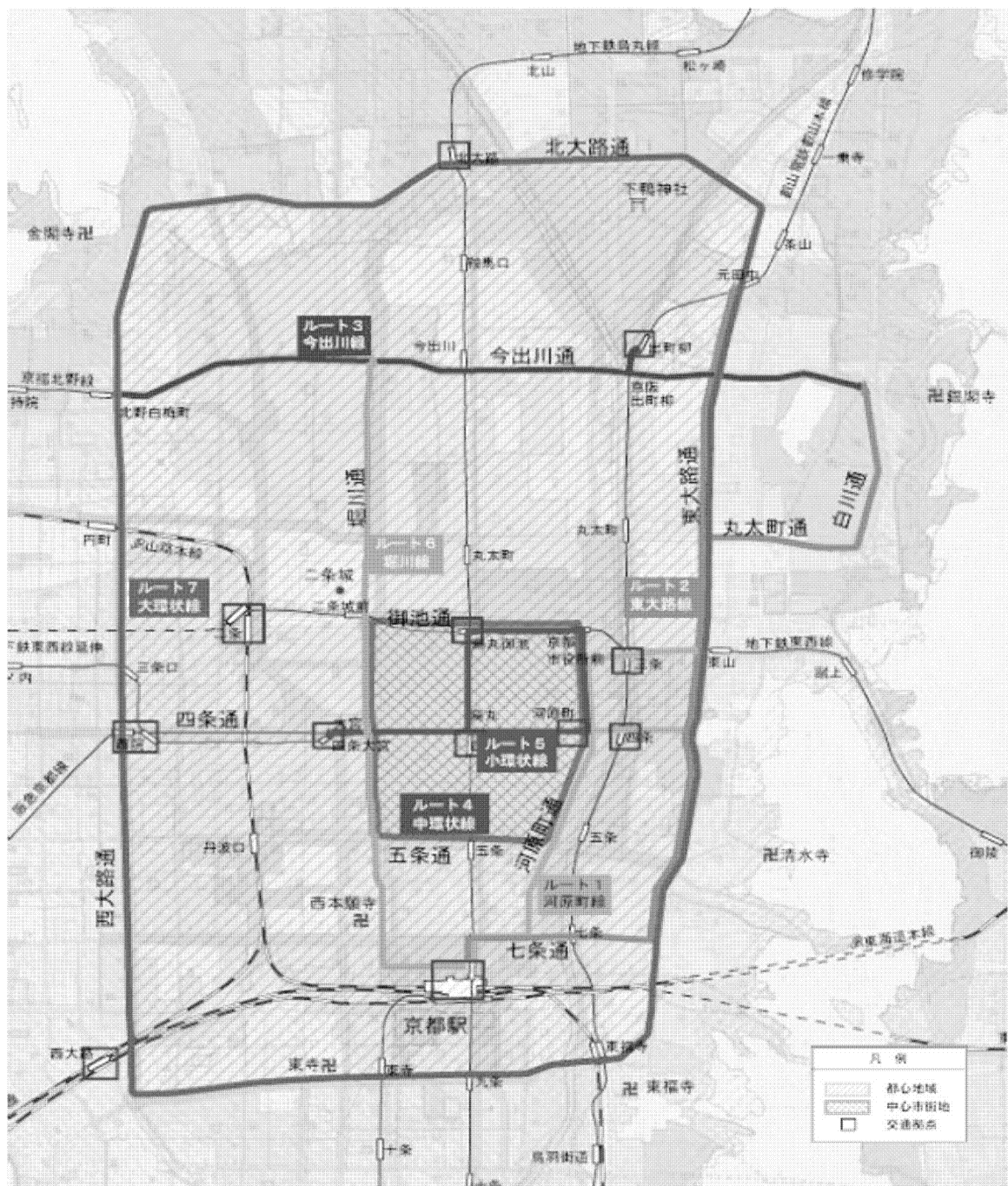
この中で、LRTは、京都市の交通問題を解決し、地域に活力をもたらす一つの切り札になる可能性がある一方で、自動車交通に与える影響や採算性の確保など、多くの問題があるため、市民や各界の皆様と議論を尽くすことが最も重要であるとしています。

京都市は、調査した7路線のうち、北野白梅町と出町柳を結ぶ「今出川線」と、四条通など市内中心地を巡る「小環状線」の2路線をモデル路線として抽出し、様々な角度から引き続き検討を進める方針です。

「小環状線」は、本研究会の研究対象地区の幹線道路と重なるものです。公共交通優先で、歩いて楽しい歩行者空間を整備しようという点で、共通するものがあります。



○ 検討ルート



【資料 19】(p59)「新しい公共交通システム調査報告書」の概要